



平成22年4月30日

各位

上場会社名 株式会社TKC  
 代表者 代表取締役社長 高田 順三  
 (コード番号 9746)  
 問合せ先責任者 代表取締役 副社長執行役員 経営管理本部長 岩田 仁  
 (TEL 03-3235-5511)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績の動向等を踏まえ、平成21年11月13日の決算発表時に公表いたしました平成22年9月期第2四半期(平成21年10月1日～平成22年3月31日)の業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年9月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,400	3,020	3,100	1,810	67.76
今回発表予想(B)	26,978	4,049	4,056	2,305	86.31
増減額(B-A)	578	1,029	956	495	
増減率(%)	2.2	34.1	30.9	27.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年9月期第2四半期)	26,788	3,941	4,003	2,173	78.77

平成22年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,600	5,500	5,550	3,250	121.67
今回発表予想(B)	53,600	5,500	5,550	3,250	121.67
増減額(B-A)	0	0	0	0	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	53,294	6,766	6,770	3,768	138.82

平成22年9月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,800	3,000	3,040	1,800	67.38
今回発表予想(B)	25,335	3,996	4,281	2,432	91.05
増減額(B-A)	535	996	1,241	632	
増減率(%)	2.2	33.2	40.8	35.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年9月期第2四半期)	25,055	3,965	4,062	2,200	79.74

平成22年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	5,460	5,500	3,200	119.79
今回発表予想(B)	50,000	5,460	5,500	3,200	119.79
増減額(B-A)	0	0	0	0	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成21年9月期)	49,742	6,744	6,848	3,810	140.33

#### 修正の理由

- (1)平成21年11月13日の決算発表時に公表いたしました平成22年9月期第2四半期の連結及び個別の業績予想は、前頁に記載の「前回発表予想(A)」のとおりでありました。
- (2)平成22年2月10日付「平成22年9月期 第1四半期決算短信」の発表以降、第2四半期末日までに地方公共団体部門において、平成21年10月から開始された個人住民税における公的年金からの特別徴収制度への対応、並びに医療制度の改正等に伴うシステム改修業務の受託があり、ソフトウェア売上高及び利益が増加したこと、並びに当初下期に見込まれていた「TASK住基システム」「TASK公会計システム」のリプレース受注の前倒しが順調に推移したことによりハードウェア、ソフトウェア等の売上高が増加しました。一方、会計事務所部門においては、サーバ等のハードウェア商談の長期化等により、オフィス機器売上高が減少し、全社の売上高は微増となりました。併せて、システム開発に係る外注費等の経費節減努力により、当初の予定を超えて費用削減することができたため、前回発表予想と比較して利益が上方修正の見通しとなりました。
- (3)以上により、当第2四半期の業績予想を修正いたしますが、通期の業績予想につきましては、前回公表(平成21年11月13日)のとおり、「地方税電子申告eLTAX」に係るASPサービス提供開始に伴う設備投資及びシステム開発投資、並びに栃木地区の新ビル建築等を予定通り実施することにしており、前回公表した数値に変更はありません。

以 上